

1 沿革

昭和	8年	2月	11日	市制施行
昭和	8年	3月	11日	国鉄佐松線全線開通
昭和	8年	5月	14日	川村芳次初代市長に就任
昭和	9年	11月		市じん芥焼却場新設
昭和	10年	8月		市火葬場業務開始
昭和	12年	2月	11日	高神村、海上村を合併
昭和	12年	4月	1日	市立銚子中学校設置
昭和	13年	11月	1日	市上水道の一部給水開始
昭和	18年	4月	1日	県立銚子水産学校開校
昭和	20年	3月	9日	第1次空襲。焼失1,000余戸、死傷者210人
昭和	20年	5月	14日	大里庄治郎第2代市長に就任
昭和	20年	7月	19日	第2次空襲。焼失3,950余戸、死傷者1,086人
昭和	21年	2月	12日	加瀬道之助第3代市長に就任
昭和	21年	6月	6日	天皇陛下が戦災地視察に行幸
昭和	22年	4月	5日	加瀬道之助公選初代市長に就任
昭和	22年	8月	26日	警防団を銚子市消防団に改組
昭和	23年	3月	1日	財団法人公正会から市に公正会館を寄贈
昭和	23年	4月	1日	市立銚子中学校、市立銚子高等女学校を廃し、市立銚子高等学校、市立銚子女子高等学校設置
昭和	23年	9月	16日	アイオン台風襲来。災害救助法適用、罹災318戸、死傷者23人
昭和	24年	4月	1日	市庁舎落成（末広町）
昭和	25年	1月	4日	市立診療所設置
昭和	25年	6月	17日	市営野球場開場
昭和	26年	1月	19日	名洗港が避難港に指定
昭和	26年	4月	23日	嶋田隆公選第2代市長に就任
昭和	27年	6月	27日	名洗避難港起工
昭和	28年	3月	27日	市上水道第1次拡張工事起工
昭和	28年	12月		和田川の船溜を埋立、市街地化
昭和	29年	4月	1日	船木村、椎柴村を合併
昭和	29年	8月	20日	嶋田隆公選第3代市長に就任
昭和	30年	2月	11日	豊里村を合併、旭市の一部を編入
昭和	30年	10月	18日	名洗町、榊町、笠上町、黒生町に旋風。死傷者11人、被災船舶40隻
昭和	31年	4月	10日	豊岡村を合併
昭和	32年	2月	20日	市立精神病院完成
昭和	32年	9月	15日	第1回市敬老年金を支給
昭和	33年	8月	20日	嶋田隆公選第4代市長に就任
昭和	34年	2月17日	～27日	余山貝塚の発掘調査
昭和	34年	3月	3日	銚子半島一帯が国定公園に指定
昭和	34年	4月	1日	精神薄弱児通園施設市立わかば学園開設
昭和	35年	4月	1日	国民健康保険事業を全市域に実施
昭和	37年	1月	9日	交通安全都市を宣言
昭和	37年	8月	20日	嶋田隆公選第5代市長に就任
昭和	37年	12月	10日	銚子大橋開通
昭和	38年	2月	25日	精神衛生都市を宣言

昭和 38 年	7 月	25 日	市営国民宿舎犬吠ホテル開館
昭和 39 年	4 月	10 日	集団操業指導船いぬぼう就航
昭和 40 年	8 月	14 日	銚子市体育館開館
昭和 41 年	8 月	20 日	嶋田隆公選第 6 代市長に就任
昭和 41 年	12 月	27 日	銚子漁港整備に伴い大橋町誕生
昭和 42 年	7 月	1 日	銚子市特別養護老人ホーム開設
昭和 42 年	10 月	1 日	交通災害共済制度を発足
昭和 42 年	10 月	20 日	名洗港域内に潮見町誕生
昭和 42 年	11 月	17 日	銚子市が自治大臣表彰を受ける
昭和 43 年	6 月	26 日	銚子市学校給食共同調理場開設
昭和 44 年	12 月	1 日	小浜工業団地造成完了
昭和 45 年	4 月	1 日	銚子市民憲章を制定
昭和 45 年	8 月	20 日	嶋田隆公選第 7 代市長に就任
昭和 45 年	9 月	22 日	公害追放都市を宣言
昭和 46 年	9 月	7 日	台風25号襲来。災害救助法適用、罹災3,512戸、13,580人、死傷者72人
昭和 46 年	9 月	28 日	銚子市青少年文化会館開館
昭和 46 年	11 月	8 日	銚子漁港新航路開通
昭和 47 年	4 月	1 日	銚子市公共下水道工事着工
昭和 47 年	4 月	19 日	集団操業指導船新しいぬぼう就航
昭和 48 年	2 月	11 日	市制施行40周年記念式典を挙
昭和 48 年	3 月	17 日	東総広域水道企業団を設置
昭和 48 年	6 月	19 日	銚子市基本構想策定
昭和 48 年	9 月	5 日	銚子市学校給食センター開設
昭和 48年10月14日	～	19日	第28回国民体育大会開催（高校硬式野球、卓球）
昭和 48年10月15日	～	16日	天皇・皇后両陛下下行幸啓
昭和 49 年	5 月	23 日	銚子大橋無料化
昭和 49 年	8 月	19 日	県立銚子商業高等学校が第56回全国高校野球選手権大会で優勝
昭和 49 年	8 月	20 日	嶋田隆公選第 8 代市長に就任
昭和 49 年	11 月	1 日	国鉄総武本線・成田線電化完成
昭和 49 年	12 月	1 日	銚子有料道路全線開通
昭和 50 年	1 月	14 日	豊里住宅団地造成の一部着工
昭和 50 年	1 月	16 日	銚子市老人憩の家君が浜荘開館
昭和 50 年	5 月	6 日	市庁舎落成（若宮町）
昭和 51 年	4 月	1 日	市立銚子西高等学校開設
昭和 52 年	11 月	22 日	地方自治法施行30周年・市制施行45周年記念式典を挙
昭和 53 年	7 月	16 日	銚子市民の家かたしなオープン
昭和 53 年	8 月	20 日	大内恭平公選第 9 代市長に就任
昭和 54 年	4 月	1 日	銚子市小児言語指導センター開設
昭和 54 年	8 月	8 日	市立銚子高等学校が第61回全国高校野球選手権大会に初出場
昭和 55 年	6 月	1 日	銚子市養護老人ホーム長崎園新築移転
昭和 55 年	11 月	16 日	第1回農水産業まつり
昭和 56 年	8 月	8 日	市立銚子西高等学校が第63回全国高校野球選手権大会に初出場
昭和 57 年	2 月	17 日	勤労コミュニティセンター開設
昭和 57 年	4 月	1 日	銚子市社会福祉事業団発足
昭和 57 年	6 月	30 日	銚子駅二線人道橋完成
昭和 57 年	8 月	20 日	大内恭平公選第10代市長に就任
昭和 58 年	2 月	10 日	市制施行50周年記念式典を挙

昭和	58年	2月	10日	前市長嶋田隆氏を名誉市民に推挙
昭和	58年	2月	10日	米国クースベイ市と姉妹都市協定締結
昭和	59年	5月	1日	銚子市公正図書館新築開館
昭和	59年	3月	30日	銚子市公共下水道一部供用開始
昭和	59年	4月	1日	銚子市豊里地区コミュニティセンター開設
昭和	59年	4月	5日	集団操業指導船3代目いぬぼう就航
昭和	59年	4月	17日	市立病院新病棟診療開始（7月1日市立総合病院と改称）
昭和	59年	9月	14日	非核・平和都市を宣言
昭和	60年	2月	6日	桜井町公園全面オープン
昭和	60年	4月	1日	銚子市豊岡農村婦人の家開設
昭和	60年	4月1日～10月5日		本市を舞台にNHK連続テレビ小説「滯つくし」放送
昭和	60年	6月	27日	銚子市新総合計画基本構想策定（目標昭和75年）
昭和	60年	6月	27日	フィリピン共和国レガスピー市と姉妹都市協定締結
昭和	61年	4月	1日	銚子市防災行政無線運用開始
昭和	61年	4月	1日	銚子市海上地区コミュニティセンター開設
昭和	61年	4月	17日	中央みどり公園開園
昭和	61年	7月	26日	銚子市野球場夜間照明施設使用開始
昭和	61年	8月	20日	佐藤幹彦公選第11代市長に就任
昭和	61年	10月	1日	銚子市清掃センター供用開始
昭和	62年	4月	1日	銚子市東部地区コミュニティセンター開設
昭和	62年	5月	2日	銚子漁港（外港）に第三卸売市場完成
昭和	62年	11月	28日	椎柴橋（県道清滝・銚子線）開通
昭和	63年	1月	1日	愛宕山「地球の丸く見える丘展望館」開館
昭和	63年	3月	30日	銚子市消防署西部分遣所新築移転
昭和	63年	4月	1日	銚子市高神地区コミュニティセンター開設
昭和	63年	10月	1日	銚子市一般廃棄物最終処分場（八木町）供用開始
平成	元年	3月	1日	国土利用計画法に基づく監視区域の指定
平成	元年	4月	1日	君ヶ浜しおさい公園休憩所開設
平成	元年	4月	16日	スポーツコミュニティセンター開館
平成	元年	4月	18日	総合保養地域整備法に基づく重点整備地区の指定
平成	元年	7月	20日	犬吠埼灯台ライトアップ開始
平成	元年	10月	11日	銚子・波崎間利根川新橋建設促進期成同盟会設立
平成	2年	3月	5日	銚子市新総合計画第二次基本計画策定（平成2～6年度）
平成	2年	3月	15日	若宮小学校新校舎完成
平成	2年	4月	7日～9日	第53回式年三社銚子大神幸祭
平成	2年	8月	1日	上野町公園完成
平成	2年	8月	20日	佐藤幹彦公選第12代市長に就任
平成	2年	12月	1日	銚子市斎場供用開始
平成	2年	12月	8日	市立総合病院精神神経科新病棟完成
平成	3年	2月	1日	西部支所新庁舎完成
平成	3年	2月	8日	名洗港マリーナ建設着手
平成	3年	2月	14日	名洗港が海洋性レクリエーション拠点港湾として国から指定
平成	3年	5月	25日	第四中学校2階建体育館完成
平成	3年	6月	23日	水産ポートセンター開館
平成	4年	3月	25日	名洗港マリーナ第三セクター「(株)銚子マリーナ」発足
平成	4年	3月	31日	銀座商店街「ココロド銚子」完成
平成	4年	3月	31日	東部不動ヶ丘公園供用開始（一部開始）

平成	4年	4月	1日	君ヶ浜しおさい公園供用開始
平成	5年	1月	1日	銚子市地球の丸く見える丘景観条例施行
平成	5年	2月	11日	市制施行60周年記念式典を挙
平成	5年	3月	11日	銚子市立本城幼稚園新園舎完成
平成	5年	3月	20日	公共下水道唐子ポンプ場完成
平成	5年	3月	23日	銚子市老人憩の家・地域福祉センター（こも浦荘）完成
平成	5年	7月	9日	銚子市立船木小学校新校舎完成
平成	6年	3月	21日	地球の丸く見える丘ふれあい広場完成
平成	6年	3月	31日	銚子駅前通りシンボルロード完成
平成	6年	7月	9日	銚子市立総合病院開設10周年記念式典挙
平成	6年	8月	20日	大川政武公選第13代市長に就任
平成	6年	11月	16日	犬吠埼灯台120年記念式典挙
平成	7年	2月	7日	銚子市新総合計画第三次基本計画策定（平成7～12年度） 仮称「銚子新大橋有料道路」起工式
平成	7年	4月	5日	県立銚子商業高等学校が第67回選抜高校野球大会で準優勝
平成	7年	10月	6日	市立銚子西高等学校創立20周年記念式典
平成	7年	12月	19日	銚子市行政改革大綱策定
平成	8年	3月	28日	椎柴小学校新校舎完成
平成	8年	4月	21日	芦崎高齢者いこいセンター完成
平成	8年	7月	1日	銚子市生涯学習推進本部設置
平成	8年	7月	8日	平塚市と「災害時相互応援に関する協定」締結
平成	8年	8月	2日	市内6漁協合併
平成	8年	11月	26日	市シルバー人材センター設立
平成	9年	2月	7日	銚子市共同作業所「しおさい」完成
平成	9年	4月	9日	銚子駅前アーケード完成
平成	9年	10月	1日	銚子市ホームページ開設
平成	9年	11月	1日	新国立劇場舞台美術センター完成
平成	10年	5月	30日	市立銚子高等学校創立60周年記念式典
平成	10年	8月	20日	大川政武公選第14代市長に就任
平成	10年	10月	19日	銚子郵便局新局舎完成
平成	11年	4月	1日	銚子マリーナ開業
平成	11年	7月	20日	銚子マリーナ海水浴場オープン
平成11年12月31日～ 平成12年1月1日				「ミレニアムイベントin 銚子」開催
平成	12年	3月	14日	銚子市立清水小学校特別教室棟完成
平成	12年	3月	18日	利根かもめ大橋有料道路開通
平成	12年	12月	22日	銚子市総合計画基本構想策定（目標平成37年）
平成	12年	12月	31日	インターネット博覧会へパビリオンを開設
平成12年12月31日～ 平成13年1月1日				「世紀越えイベントin 銚子」開催
平成	13年	3月	23日	「銚子ルネッサンス2025」第一次基本計画策定（平成13～17年）
平成	13年	3月	27日	小畑新町特定市営住宅改修整備完了
平成	13年	10月	1日	銚子市民の家かたしな休業
平成	13年	11月	1日	銚子市市民センター開館
平成	13年	11月	14日	銚子市名誉市民元銚子市長故嶋田隆氏銚子市葬
平成	14年	3月	20日	銚子市立春日小学校屋内運動場及び春日幼稚園園舎完成
平成	14年	3月	20日	犬吠埼灯台資料展示館完成
平成	14年	3月	27日	銚子市漁業協同組合海水製氷工場完成

平成 14 年	5 月	22 日	東総台地地区広域営農団地農道部分供用開始
平成 14 年	8 月	20 日	野平匡邦公選第15代市長に就任
平成 15 年	2 月	11 日	市制施行70周年記念式典を挙行
平成 15 年	3 月	25 日	銚子市福祉作業所のぞみ及び共同作業所しおさい複合施設銚子市ワークセンター完成
平成 15 年	7 月	23 日	銚子有料道路無料化
平成 16 年	3 月	31 日	「続銚子市史Ⅳ－昭和から平成へー」発行
平成 16 年	3 月	31 日	新宿取水場高度浄水処理施設完成
平成 16 年	3 月	31 日	銚子市営国民宿舎犬吠ホテル閉館
平成 16 年	4 月	1 日	千葉科学大学開学
平成 16 年	8 月	26 日	銚子市・東庄町合併協議会設置
平成 16 年	10 月	17 日	第 1 回銚子マリーナトライアスロン大会開催
平成 17 年	2 月	18 日	銚子大橋架換え事業着工
平成 17 年	3 月	31 日	銚子市・東庄町合併協議会解散
平成 17 年	4 月	1 日	千葉科学大学マリーナキャンパス供用開始
平成 17 年	10 月	6 日	銚子市地域再生本部設置
平成 17 年	11 月	30 日	十字屋銚子店閉店
平成 18 年	3 月	31 日	興野小学校、若宮小学校及び椎柴小学校長山分校閉校
平成 18 年	3 月	31 日	興野幼稚園、猿田幼稚園及び豊岡幼稚園閉園
平成 18 年	4 月	1 日	興野小学校、若宮小学校が統合し、双葉小学校が開校
平成 18 年	4 月	1 日	銚子市保健福祉センターすこやかなまなびの城開館
平成 18 年	8 月	20 日	岡野俊昭公選第16代市長に就任
平成 18 年	12 月	21 日	「健康スポーツ文化都市宣言」制定
平成 19 年	1 月	29 日	東京都中央区と「災害時相互援助協定」締結
平成 19 年	2 月 1 日～4 月 30 日		「ちばデスティネーションキャンペーン」開催
平成 19 年	3 月	28 日	国道 3 5 6 号銚子バイパス（第 1 期工区）開通
平成 19 年	3 月	31 日	若宮幼稚園閉園
平成 19 年	6 月	2 日	赤桐操氏、安藤勇氏、西川照幸氏の 3 氏を名誉市民に推挙
平成 19 年	11 月	19 日	「銚子ルネッサンス 2 0 2 5」第二次基本計画策定（平成 1 9 ～ 2 2 年）
平成 20 年	3 月	13 日	双葉小学校新校舎完成
平成 20 年	3 月	31 日	犬吠埼灯台の霧笛廃止
平成 20 年	4 月	1 日	市立銚子高校、市立銚子西高校が統合し、市立銚子高校に
平成 20 年	4 月	1 日	県立銚子商業高校、県立銚子水産高校が統合し、県立銚子商業高校に
平成 20 年	9 月	30 日	銚子市立総合病院が診療休止
平成 20 年	10 月	1 日	銚子精神科診療所、銚子市夜間小児急病診療所開設
平成 21 年	2 月	6 日	犬吠埼灯台が近代化産業遺産として国から認定
平成 21 年	3 月	24 日	銚子大橋架換え工事一部開通
平成 21 年	3 月	29 日	岡野俊昭市長解職投票の結果失職
平成 21 年	5 月	1 日	市立銚子高校施設整備等事業着工
平成 21 年	5 月	18 日	野平匡邦公選第17代市長に就任
平成 21 年	7 月	1 日	銚子こころクリニック開設（6月30日銚子精神科診療所閉所）
平成 22 年	2 月	17 日	イオン株式会社と「地域振興に関する包括提携協定」締結
平成 22 年	3 月	11 日	イオン銚子ショッピングセンターオープン
平成 22 年	3 月	11 日	同センター内に行政サービスコーナー「しおさいプラザ」設置
平成 22 年	4 月 10 日～12 日		第54回式年銚子御大神幸祭
平成 22 年	4 月	28 日	犬吠埼灯台が国の登録有形文化財として登録
平成 22 年	5 月	6 日	銚子市立病院診療再開

平成 22 年	7 月	31 日	市立銚子高校新校舎完成
平成 22 年	9 月 26 日	～30 日	第 65 回国民体育大会開催（高校野球（硬式））
平成 22 年	10 月	3 日	第 65 回国民体育大会開催（トライアスロン）
平成 22 年	10 月	22 日	スパアンドリゾート犬吠埼太陽の里オープン
平成 22 年	12 月	21 日	銚子大橋暫定供用開通式
平成 23 年	1 月	31 日	銚子ショッピングセンター・シティオ閉店
平成 23 年	3 月	11 日	東北地方太平洋沖地震発生 銚子市では、震度 5 強の揺れと最大波 2.5メートルの津波を観測し、 家屋の倒壊や浸水被害多数
平成 23 年	3 月	31 日	銚子市立病院入院診療再開（53 床）
平成 23 年	5 月	6 日	河岸公園全面供用開始
平成 23 年	5 月	16 日	東日本大震災による風評被害を払拭するため、 観光キャラバン「銚子の元気つたえ隊」を結成
平成 23 年	10 月	20 日	銚子ジオパーク推進協議会設立
平成 24 年	5 月	1 日	清川町第二公園供用開始
平成 24 年	9 月	24 日	「銚子ジオパーク」が日本ジオパークとして認定
平成 24 年	10 月	1 日	特別養護老人ホーム「外川園」が「松籟の丘」として移転開設
平成 25 年	1 月	1 日	全国醤油産地市町村協議会加盟市町村と「災害時相互応援協定」締結 （和歌山県湯浅町、有田川町、由良町・千葉県東庄町・愛知県武豊町）
平成 25 年	1 月	8 日	銚子市学校給食センター第一・第二共同調理場を統合し、 □ 新学校給食センター開設